



内之倉成功議員

財政

町の財政再建策

町長／公債発行額は15億円に

内之倉 実質公債費比率20・2%と県内で高い方である。解決策を町民に示すべきと思うが、町長の考えを伺う。

町長 前年度から、新たに用いられた財政指標に

よると、17年度は県内で高いレベルにあります。今後適正値「18%以内」にするため、25年度までを計画期間として、地方債発行額の上限を15億円に定め、21年度までを重点期間として改善します。

は親水施設の復旧

町長／施設の復旧に努力

内之倉 親水性を伴った水辺の学校、ホテルの観察所等、多くの施設があるが、災害復旧で修復できるか伺う。

町長 豪雨災害の復旧事業で対応するよう国、県と連携して作業に取り組みます。激特事業に関しては、地域住民の協力で順調に進んでいます。激特事業の説明会時の意見や要望等が出ていますので、河川事務所、県土木事務所と協議して、施設の原形復旧を願っています。



宮之城屋地市街地

災害復興

設計原案はいつか

町長／実施設計業務を発注



柏木幸平議員

柏木 河川激特事業の設計に関心が集まっている。町は、設計完成までに被災住民への説明・意見交換にどう関わるか。

町長 3月下旬までに、現況測量図面作成を含む作業は終了する見込みです。

河川事務所では、激特事業に伴う実施計画作成の間に設計原案を地元の説明し、意見を伺いたいとの事です。町としても早く説明会が設定できるよう要請します。



設計原案が待たれる被災地区

鶴田ダムの見直しは

町長／対応を要望する

柏木 「鶴田ダム洪水調節に関する検討会」への基本姿勢と「鶴田ダム再開発事業」への町長の基本的考えを伺う。

町長 検討会へは、操作規則の改正を含め、少しでも可能性があれば、徹底的に対応されるよう要望します。

再開発事業は、国からの具体的な説明は受けていませんが、ダム下流の住民が納得する改善が図られる事を望みます。

その他の質問

・平成19年度施政方針について